

## 特徴

EA19型は特殊液体のNaKが封入されており、液圧式サーモスタット制御可能温度の上限300℃を超えた450℃までの温度制御を可能にしました。感熱部とキャピラリーはSUS321のステンレス絞りだし一体成型品のため、ロー付に比べ品質が安定しています。

## 仕様

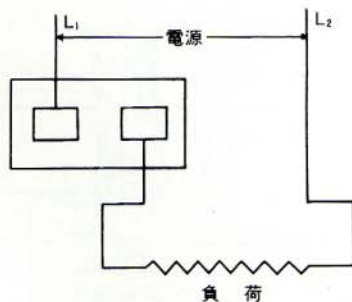
- スイッチ機構 : SP-STスナップ式/強制OFF付
- スイッチ動作 : 温度上昇でOFF
- ディファレンシャル : 15℃max
- 電気定格 : 30A 277VAC 抵抗負荷  
18FLA, 72LRA, 250VACモーター負荷  
125VA PD120~277VAC低電流用
- 封入液 : NaK\*
- キャピラリー長 : 1,200mm
- キャピラリー感熱部材質 : SUS321一体成型品
- 感熱部耐久温度 : 520℃

\*NaK : 水分と激しく反応する性質があります。感熱部等が折れた場合は、容器にいれたふたをして処理して下さい。

型番	温度調整範囲	感熱部 (mm)			感熱部及びキャピラリー	スイッチ動作
		直径D	長さA	長さB		
EA-19P	150~450℃	3.9	220	205	SUS321	温度上昇でOFF
EA-19(REV)	150~450℃	3.9	220	205	SUS321	温度上昇でON
EAC-19P	150~450℃	3.9	220	205	SUS321	温度上昇でOFF
EAC-19(REV)	150~450℃	3.9	220	205	SUS321	温度上昇でON

強制OFF機構 : F液圧のサーモスタットはOFF時において、周囲温度が極端に下がった場合、通常ダイヤフラムが収縮して接点がONすることがあるため、機械的に可動接点をOFF状態に固定し常にOFF状態を保持する機構。(REVは除く)

### ■結線図



### ■寸法図

